

## 第56回「くらしの中の竹工芸展」入賞作品決定

1月20日(月)、別府市竹細工伝統産業会館(東荘園八丁目3組)において作品審査会が行われ、入賞作品が決定しました。

➤ **表彰式**：1月28日(火)10時～ 別府市竹細工伝統産業会館2階

\*表彰式終了後、審査員による作品審査講評が会場内で行われます。



➤ **会期** 1月28日(火)～2月9日(日)8時30分～17時

※2月3日(月)は休館日です。

➤ **入館料** 高校生以上 310円、小中学生 100円(常設展示見学を含む)

※20名以上は団体割引あり

**主催** 「竹・ルネサンス」実行委員会

**共催** 別府市、別府竹製品協同組合、大分みらい信用金庫

**後援** 大分県、別府市議会、別府商工会議所、一般社団法人別府市観光協会、別府竹製品卸商業組合、大分県竹産業文化振興連合会、光雲齋賞顕彰委員会、大分合同新聞社、朝日新聞社、読売新聞西部本社、毎日新聞社、西日本新聞社、今日新聞社、NHK 大分放送局、OBS 大分放送、TOS テレビ大分、OAB 大分朝日放送、(株)エフエム大分、CTBメディア(株)、一般財団法人 伝統的工芸品産業振興協会(順不同)



**問合先**：別府市竹細工伝統産業会館

TEL0977-23-1072

※入賞作品の画像データを提供できます。提供は表彰式後になります。

## 第56回「くらしの中の竹工芸展」 受賞者

| 部門  | 賞                | 制作者    | 作品名          |
|-----|------------------|--------|--------------|
| 茶・花 | 大分県知事賞           | 大橋 重臣  | 組花籠 花菱       |
| 住   | 別府市長賞            | 本間 浩一  | 海鼠           |
| 住   | 別府竹製品協同組合理事長賞    | 近藤 雅代  | 竹モビール「Flow」  |
| 住   | 別府竹製品卸商業組合理事長賞   | 古賀 正慎  | ふた付き八つ目かご    |
| 住   | 別府市議会議長賞         | 遠藤 元   | 縁            |
| 装い  | 大分県竹産業文化振興連合会会長賞 | 佐藤 美樹子 | 縷縷たる         |
| 食   | 別府商工会議所会頭賞       | 後藤 洋司  | 鍋敷き「馬鈴」      |
| 茶・花 | (一社)別府市観光協会会長賞   | 岡田 晃   | 黒竹組一輪 -花鳥風月- |
| 装い  | 大分合同新聞社社長賞       | 安部 たつこ | 巻六目バッグ       |
| 装い  | 大分みらい信用金庫理事長賞    | 立石 真智子 | 亀甲買物カゴ       |
| 住   | クリエイティブ・デザイン賞    | 野中 千恵子 | 一閑張りかご       |
| 茶・花 | 特別賞(竹・ルネサンス賞)    | 大橋 重臣  | 組花籠 花菱       |
| 住   | 特別賞(竹・ルネサンス賞)    | 本間 浩一  | 海鼠           |

※ 「光雲斎賞」受賞作品の該当なし、特別賞（竹・ルネサンス賞）は2作品が受賞

【開催主旨】 別府竹工芸の伝統を受け継ぎ、地場産地と共に歴史を重ねてきた「竹の新作展」は、「くらしの中の竹工芸展」と名称を改め、「竹の器と暮らす心豊かな生活」をテーマに21世紀の竹工芸を提案します。そこで、本工芸展では生活に潤いをあたえる豊かな造形と、伝統の技を兼ね備えた新しい竹工芸品を募集しています。つまり、美術性のみならず産業工芸、生活工芸として日常生活に密着した商品性のある作品を顕彰することにより、別府竹工芸の振興を目的に開催します。

※ 審査基準は別府竹工芸の品格を有し、生活に潤いをあたえる「実用性」と「造形美」を兼ね備えた新しい感覚の作品です。

※ 特別賞は、別府市竹細工伝統産業会館の所蔵に値すると判断される優秀作品であることを基準に審査され、他の賞と重複受賞が可能です。

- 本年度・・・出品者数 72名、出品点数 121種 121点
- 昨年度・・・出品者数 71名、出品点数 120種 120点